

目標達成計画

作成日: R3 年 1 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己評価番号	出来ていない点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ラジオ体操、歩行運動、上肢・下肢運動の日課は継続しているが、コロナ渦において利用者様の身体機能の低下が心配。行動制限・活動制限がある。	できる範囲での活動、行動、家事参加をして頂く。身体面・精神面の充実を図り、生き活きとした表情を引き出す支援をする。	楽しんで出来る、レク活動、運動を機能訓練項目をプログラムに入れる。	実施
2		毎月の手紙・ハガキのやりとりで、ご家族とのつながりの継続はできている。現在、面会制限があり、思うように会えない。会話が出来ない。ご様子、状態などをお話しできる場が少ない。	ご家族はもちろん、地域の方々や、ボランティアの方々も含めて、お世話になっている方々との関わり、継続できる方法を考えるていく。	対策を講じて、できる・やれるの前向きな考えを行動に移していく。	1～12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。